

報第15号

株式会社焼津水産振興センターの令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第221条第3項の規定により株式会社焼津水産振興センターの令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について報告を徴したので、同法第243条の3第2項の規定により別紙のとおり提出する。

令和7年6月27日提出
焼津市長 中野 弘道

第 4 2 期
事 業 報 告 書

自 令和6年 4月 1日
至 令和7年 3月31日

株式会社 焼津水産振興センター

焼津市八楠四丁目13番地の7
TEL (054) 628-1137

第42期 事業報告

自：令和6年4月1日

至：令和7年3月31日

I. 事業の概要

(1) 営業の経過及び成果

コロナ感染症の収束により高まった旅行機運は落ち着きを見せ、令和4年度より開始された「全国旅行支援」効果の反動や物価上昇に伴う実質所得の減少及び宿泊代金の高騰等の影響で旅行需要が伸び悩みました。

バス運転手不足や時間外労働時間の制限等、2024年問題の拡大で関東方面からの団体旅行客が減少し、前年比で第1・2四半期は大幅な減少となってしまいました。それでも中京方面への積極的な営業活動を実施した結果、第3・4四半期には前年以上の実績となりました。

事業施策として掲げていた訪日外国人団体旅行客の獲得については、国内旅行客の10%を目標といたしましたが利用者数は2,713名で3.9%に留まりました。業者とのパイプ拡大に努めたことで今後訪日外国人団体旅行客の取込みが見込めるようになりました。

年間総来場者数は1,244千人で前年の1,266千人から▲22千人減少しました。

又、来場バス台数は食事利用が2,319台、立寄利用が2,471台で合計4,790台となり、令和5年度の来場バス台数から食事利用が▲664台、立寄利用が▲421台の合計▲1,085台の減少となりました。

特に令和6年度は前年の大河ドラマのような集客力を持った地域の話題性も無く当施設独自の魅力を発揮できなかったことに加え、旅行の形態が以前のような企業・任意団体主体からグループや個人旅行（含む家族・友人）へ2024年問題を機に移行しているものと思われます。

このような状況の中で、令和7年度は創業40周年を全面に打ち出しバス来場者を主体として増加に繋げていきたいと考えております。

これまで続いた赤字経営を脱却するために、令和6年12月より外部コンサルタントの導入により経営改善支援を受け営業黒字化に向けての提案を受けました。

しかし、上記に示したような経営環境の厳しさで黒字転換を果たせなかったものの次に繋がる幾つかの要因が見えてきたように思われます。

総売上高は入店者協力金18,985千円を含め516,794千円で対前年比▲43,313千円減少し、売上総利益は367,313千円で前期比▲15,592千円減少致しました。

販売費及び一般管理費は394,945千円で前期比▲14,771千円減少したものの、営業利益は▲27,631千円となり前期比では▲821千円悪化致しました。令和5年度は焼津市より焼津さかなセンター誘客促進事業補助金収入が合計24,500千円ありましたが、令和6年度は9,000千円の補助金であり、15,500千円の補助金減少とコンサルタント料の7,272千円の一過性費用が計上されております。

税引後当期純利益は▲20,318千円で、前期比では1,958千円改善されました。

部門別経過及び成果

《管理部門》

1. コスト削減

経費削減を進める中、令和6年12月20日付を以って前松永代表取締役が退任し、中澤常務取締役が代表取締役役に就任したことで役員報酬が削減されました。又、交通警備費の削減を図るため

に警備員数の適正動員配置に努めました。

2. 空き店舗の解消

新規入居先獲得活動を展開した結果、入店先 5 先・退店先 2 先となり 3 先の増加となりました。

令和 6 年 2 月しずおか焼津信用金庫が撤退し、大幅な家賃収入の減少が発生した跡地については夏場に期間限定の利用がありましたが、引き続き不動産業者への入居依頼を行っております。

令和 6 年度の総額家賃収入は 150,289 千円で前期比では▲910 千円の減少に留めることができました。

3. 延滞家賃の回収

延滞家賃の回収に努めた結果、令和 5 年度末残高 26,568 千円あったものが令和 6 年度末残高を 11,554 千円まで減少させることができました。特に[REDACTED]に関しては静岡地方裁判所に提訴し、当社和解提示案 9,350 千円を全額令和 7 年 3 月中に回収できました。引き続き、その他未収先への督促強化に努めて参ります。

4. 誘客販促費の算出方法の見直し

これまで定額徴収していた入店者からの誘客販促費の算出方法を見直し売り場間口制を導入し増額で当社の誘客販促費負担金額を軽減することが出来ました。

《食堂部門》

1. 食堂売上金額の増加

利用客に満足を与える食事提供に心掛け、季節毎に特色を活かしたメニュー作りや団体客への寿司食べ放題等コスト管理を図りながら売価の引上げを実施したものの、売上金額は 332,549 千円で対前期では▲40,187 千円となりました。

2. 原価率管理の強化

米・野菜を含め全ての食材が高騰する中で、食材管理を厳格にして原価率を抑えることを心掛け 38.31% 台まで低下させることができました。今後、更にコスト削減を目指した内製化推進を進めて参ります。

3. 旅行会社への手数料率の引き下げ

大手 3 社以外の食事利用手数料率の 13~15% から一律 10% への引き下げを随時交渉した結果、了承を得ることができましたので今後の支払手数料の削減が見込まれます。

4. キャッシュレス化への対応

令和 6 年 7 月の新紙幣利用開始時期に併せ、キャッシュレス対応の POS レジの導入を検討していましたが、費用対効果を考慮し見送りとしました。

《立寄り部門》

団体バス利用のお客様への地場産品販売と県外で焼津の P R を兼ねた販売事業を展開して来ましたが売上高は 15,360 千円で前年比+1,132 千円、営業損益は▲4,859 千円となり人件費を含む経費負担をカバーするには至りませんでした。

(2)設備投資の状況

- 1.当期は、厨房作業台4台・食堂業務室エアコン・厨房キッチンプリンターの取得がありました。

(3)営業成績及び財産の状況の推移

(単位:千円)

区 分	第39期	第40期	第41期	第42期
売 上 高	382,234	527,516	560,107	516,794
当期純利益金額	-60,944	-64,161	-22,277	-20,318
1株の当期純利益	-11,285 円	-11,881 円	-4,125 円	-3,762 円
総 資 産	845,320	841,485	835,191	791,122

(4)資金調達の状況

1. 当期中は、社債及び新株発行による資金調達はありませんでした。

Ⅱ 会社の概況

(1)主要な事業内容

1. 不動産の賃貸事業
2. 飲食店の経営事業
3. 入店者の取扱う水産物等の広告、宣伝、催事事業

(2)事 業 所

本 店 焼津市八楠四丁目13番地の7

(3)株式の状況

会社が発行する株式の総数	6,000株
発行済株式の総数	5,400株

(4)大株主

株主名	持株数	持株比率
焼津市	2,700 株	50.0 %
しずおか焼津信用金庫	540 株	10.0 %
東海ガス株式会社	360 株	6.7 %
焼津漁業協同組合	320 株	5.9 %
小川漁業協同組合	285 株	5.3 %
株式会社静岡銀行	200 株	3.7 %
静岡鉄道株式会社	200 株	3.7 %
株式会社ザ・トーカイ	200 株	3.7 %

(5)従業員の状況

部門	男	女	合計
管理部門	5 名	1 名	6 名
食堂部門	12 名	5 名	17 名
立寄部門	0 名	1 名	1 名
臨時パート	12 名	38 名	50 名
合計	29 名	45 名	74 名

(6)企業結合の状況

当期間は該当事項はありません。

(7)主要な借入金の状況（令和7年3月31日現在）

借入先	当期末借入額
1. しずおか焼津信用金庫	145,000,000 円
2. 株式会社 静岡銀行	135,000,000 円
3. 日本政策金融公庫	30,000,000 円
計	310,000,000 円

(8)取締役及び監査役 (令和7年3月31日現在)

代 表 取 締 役	中 澤 正 人
取 締 役	丸 山 一 洋
同	内 山 喜 久 一
同	長 谷 川 寛
同	松 永 勝 裕
同	大 石 智 之
監 査 役	橋 ヶ 谷 長 生
同	宮 城 島 孝

貸借対照表

第1号議案

令和 7年 3月31日 現在

単位：円

[illegible]

損益計算書

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

単位：円

科 目	金 額	
【売 上 高】		
売 上 高	488,809,737	
入 店 者 協 力 金	18,984,500	
補 助 金 収 入	9,000,000	516,794,237
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	5,157,191	
仕 入 高	153,328,547	
* * 合 計 * *	158,485,738	
他 勘 定 振 替 高	-2,263,380	
期 末 棚 卸 高	-6,742,035	149,480,323
売 上 総 利 益 金 額		367,313,914
【販 売 費 及 び 一 般 管 理 費】		394,945,580
【営 業 外 収 益】		-27,631,666
受 取 利 息	46,733	
受 取 手 数 料	6,778,537	
雑 収 入	4,526,961	11,352,231
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息	5,741,370	
支 払 保 証 料	313,141	6,054,511
【特 別 利 益】		-22,333,946
貸 倒 引 当 金 戻 入	12,102,381	
雑 益	959	12,103,340
【特 別 損 失】		
役 員 退 職 金	100,000	
貸 倒 損 失	2,502,165	
貸 倒 引 当 金 繰 入	3,524,071	
雑 損	1,000,000	7,126,236
税 引 前 当 期 純 損 失 金 額		-17,356,842
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		2,961,761
当 期 純 損 失 金 額		-20,318,603

株主資本等変動計算書

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

単位：円

株主資本

資本金	当期首残高及び当期末残高	270,000,000
-----	--------------	-------------

利益剰余金

利益準備金	当期首残高及び当期末残高	6,090,000
-------	--------------	-----------

その他利益剰余金

リニューアル建設積立金	当期首残高及び当期末残高	20,000,000
-------------	--------------	------------

別途積立金	当期首残高及び当期末残高	360,000,000
-------	--------------	-------------

繰越利益剰余金	当期首残高	△ 284,987,742
---------	-------	---------------

当期変動額	当期純損失	△ 20,318,603
-------	-------	--------------

当期末残高	△ 305,306,345
-------	---------------

利益剰余金合計	当期首残高	101,102,258
---------	-------	-------------

当期変動額	△ 20,318,603
-------	--------------

当期末残高	80,783,655
-------	------------

株主資本合計

当期首残高	371,102,258
-------	-------------

当期変動額	△ 20,318,603
-------	--------------

当期末残高	350,783,655
-------	-------------

純資産合計

当期首残高	371,102,258
-------	-------------

当期変動額	△ 20,318,603
-------	--------------

当期末残高	350,783,655
-------	-------------

個別注記表

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法 最終仕入原価法による原価法を採用しております。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に基づく定率法を採用しております。
但し、平成10年4月1日以降に取得した建物及び平成28年4月1日以降に取得した建物・建物附属設備・構築物は定額法を採用しております。尚、平成13年4月1日以降に取得した、取得価額10万円以上20万円未満の減価償却資産については、法人税法の規定に基づき 3年間で均等償却しております。

引当金の計上基準

貸倒引当金

期末における長期滞留債権について、有税にて計上しております。

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、令和6年度賞与支給額の3/12相当額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額を計上しております。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
尚、未経過リース料総額は 11,808千円であります。

消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

貸借対照表等に関する注記

担保に供している資産

建物	122,160,099円
土地	531,004,400円

有形固定資産の減価償却累計額の金額

建物	850,190,632円
建物附属設備	695,226,975円
構築物	129,763,544円
機械装置	13,419,997円
器具備品	45,172,060円
ソフトウェア	865,183円
少額減価償却資産	860,029円
計	1,735,498,420円

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済み株式の数

前期末株式数（発行済普通株式）	5,400株
当期増加株式数（発行済普通株式）	0株
当期減少株式数（発行済普通株式）	0株
当期末株式数（発行済普通株式）	5,400株
前期末株式数（発行済優先株式）	0株
当期増加株式数（発行済優先株式）	0株
当期減少株式数（発行済優先株式）	0株
当期末株式数（発行済優先株式）	0株

個別注記表

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

一株当たり情報に関する注記

一株当たりの情報

一株当たり純資産額	64,959.93円
一株当たり当期純損失	3,762.70円

その他の注記

当期中における減価償却資産の償却実施額

有形固定資産の減価償却費	9,852,585円
無形固定資産の減価償却費	280,600円
一括償却資産の損金算入額	500,015円
計	10,633,200円

[謄本]

監査報告書

令和 7年 5月 13 日

株式会社 焼津水産振興センター

代表取締役 中 澤 正 人 殿

監査役 橋ヶ谷 長 生



同 宮 城 島 孝



私ども監査役は、令和6年 4 月 1 日から令和7年 3 月 31 日までの第42期
営業年度における監査を行いました結果、次のとおり報告いたします。

- 1 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表および損益計算書の記載と合致していると認めます。
- 2 貸借対照表および損益計算書は、法令および定款に従い、会社の財産および損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- 3 営業報告は、法令および定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 4 剰余金の処分に関する議案は、法令および定款に適合し、且つ、会社財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項は認められません。
- 5 附属明細書は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- 6 取締役の職務遂行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

部門別損益計算書

(自令和6年4月11日至令和7年3月31日)

(単位:円)

株式会社 焼津水産振興センター

科 目	管 理		営 業		立 寄		合 計	
	金 額	売上比%	金 額	売上比%	金 額	売上比%	金 額	売上比%
貸 借 取 入	150,289,757	89.0					150,289,757	29.1
貸 借 取 上 高		0.0	300,143,587	90.3			300,143,587	58.1
貸 借 取 上 高		0.0	24,554,022	7.4			24,554,022	4.8
貸 借 取 上 高		0.0			13,822,371	90.0	13,822,371	2.7
貸 借 取 上 高		0.0			1,538,210	10.0	1,538,210	0.3
貸 借 取 上 高		0.0	7,606,028	2.3			7,606,028	1.4
貸 借 取 上 高		0.0	246,118	0.1			246,118	0.0
貸 借 取 上 高		0.0	332,549,755	100.0	64.3	100.0	332,549,755	64.3
貸 借 取 上 高		0.0	4,707,852	1.4	91.3	91.3	4,707,852	0.9
貸 借 取 上 高		0.0	116,883,800	35.1	100.0	100.0	116,883,800	22.6
貸 借 取 上 高		0.0	23,636,280	7.1	100.0	100.0	23,636,280	4.6
貸 借 取 上 高		0.0			12,808,467	83.4	12,808,467	2.5
貸 借 取 上 高		0.0			2,263,380	14.7	2,263,380	0.4
貸 借 取 上 高		0.0	6,603,349	2.0	97.9	97.9	6,603,349	1.3
貸 借 取 上 高		0.0	138,624,583	41.7	92.7	92.7	138,624,583	26.9
貸 借 取 上 高		0.0	199,929,172	59.3	52.8	52.8	199,929,172	38.9
貸 借 取 上 高		0.0	58,799,290	17.7	74.0	74.0	58,799,290	11.4
貸 借 取 上 高		0.0	44,347,739	13.3	86.7	86.7	44,347,739	8.6
貸 借 取 上 高		0.0	250,560	0.1	100.0	100.0	250,560	0.0
貸 借 取 上 高		0.0	13,208,339	4.0	73.0	73.0	13,208,339	2.5
貸 借 取 上 高		0.0	3,569,763	1.0	78.7	78.7	3,569,763	0.7
貸 借 取 上 高		0.0	1,620,000	0.5	73.6	73.6	1,620,000	0.3
貸 借 取 上 高		0.0	△ 2,052,000	△ 0.6	76.0	76.0	△ 2,052,000	△ 0.4
貸 借 取 上 高		0.0	555,699	0.2	51.1	51.1	555,699	0.1
貸 借 取 上 高		0.0	△ 360,696	△ 0.1	100.0	100.0	△ 360,696	△ 0.1
貸 借 取 上 高		0.0	119,736,691	36.0	74.2	74.2	119,736,691	23.2
貸 借 取 上 高		0.0						
貸 借 取 上 高		0.0	1,847,129	0.6	14.5	14.5	1,847,129	0.4
貸 借 取 上 高		0.0	9,978,542	3.0	100.0	100.0	9,978,542	1.9
貸 借 取 上 高		0.0	2,435,799	0.7	77.6	77.6	2,435,799	0.5
貸 借 取 上 高		0.0	804,888	0.2	71.1	71.1	804,888	0.2
貸 借 取 上 高		0.0	90,377	0.0	30.4	30.4	90,377	0.0
貸 借 取 上 高		0.0	5,894,176	1.8	69.6	69.6	5,894,176	1.1
貸 借 取 上 高		0.0	1,971,226	0.6	24.7	24.7	1,971,226	0.4
貸 借 取 上 高		0.0						
貸 借 取 上 高		0.0	3,120,087	0.9	48.5	48.5	3,120,087	0.6
貸 借 取 上 高		0.0	2,587,875	0.8	24.1	24.1	2,587,875	0.5
貸 借 取 上 高		0.0						
貸 借 取 上 高		0.0	1,076,700	0.3	20.6	20.6	1,076,700	0.2
貸 借 取 上 高		0.0	19,820,182	5.9	76.6	76.6	19,820,182	3.9
貸 借 取 上 高		0.0	21,495,764	6.5	65.7	65.7	21,495,764	4.2
貸 借 取 上 高		0.0						
貸 借 取 上 高		0.0	178,794	0.1	45.0	45.0	178,794	0.0
貸 借 取 上 高		0.0	3,949,167	1.2	56.9	56.9	3,949,167	0.8
貸 借 取 上 高		0.0	15,000	0.0	35.3	35.3	15,000	0.0
貸 借 取 上 高		0.0	89,000	0.0	5.3	5.3	89,000	0.0
貸 借 取 上 高		0.0	340,502	0.1	44.3	44.3	340,502	0.1
貸 借 取 上 高		0.0						
貸 借 取 上 高		0.0						
貸 借 取 上 高		0.0	75,095,208	22.6	33.7	33.7	75,095,208	14.6
貸 借 取 上 高		0.0	3,189,960	1.0	30.0	30.0	3,189,960	0.6
貸 借 取 上 高		0.0						
貸 借 取 上 高		0.0	187,559,611	57.5	50.1	50.1	187,559,611	36.4
貸 借 取 上 高		0.0	△ 1,675,710	△ 0.5	14.8	14.8	△ 1,675,710	△ 0.3
貸 借 取 上 高		0.0	46,733	0.0			46,733	0.0
貸 借 取 上 高		0.0	6,778,537	2.0	100.0	100.0	6,778,537	1.3
貸 借 取 上 高		0.0	4,993,059	1.5	97.0	97.0	4,993,059	0.9
貸 借 取 上 高		0.0	11,218,329	3.4	98.8	98.8	11,218,329	2.2
貸 借 取 上 高		0.0	3,741,370	1.1	100.0	100.0	3,741,370	0.7
貸 借 取 上 高		0.0	313,141	0.1	100.0	100.0	313,141	0.1
貸 借 取 上 高		0.0	6,054,511	1.8	100.0	100.0	6,054,511	1.2
貸 借 取 上 高		0.0	△ 135,189,212	△ 4.0	60.5	60.5	△ 135,189,212	△ 26.1
貸 借 取 上 高		0.0	12,102,381	3.6	100.0	100.0	12,102,381	2.3
貸 借 取 上 高		0.0	959	0.0	100.0	100.0	959	0.0
貸 借 取 上 高		0.0	12,103,340	3.6	100.0	100.0	12,103,340	2.3
貸 借 取 上 高		0.0	100,000	0.1	100.0	100.0	100,000	0.0
貸 借 取 上 高		0.0	2,502,165	0.7	100.0	100.0	2,502,165	0.5
貸 借 取 上 高		0.0	2,005,438	0.6	100.0	100.0	2,005,438	0.4
貸 借 取 上 高		0.0	1,000,000	0.3	100.0	100.0	1,000,000	0.2
貸 借 取 上 高		0.0	5,607,603	1.7	100.0	100.0	5,607,603	1.1
貸 借 取 上 高		0.0	△ 7,016,155	△ 2.1	40.4	40.4	△ 7,016,155	△ 1.4
貸 借 取 上 高		0.0	2,961,761	0.9	100.0	100.0	2,961,761	0.6
貸 借 取 上 高		0.0	△ 9,977,916	△ 2.9	49.1	49.1	△ 9,977,916	△ 1.9

株 主 名 簿

(令和7年3月31日現在)

焼津市八楠四丁目13番地の7

1株

50,000

円

株式会社 焼津水産振興センター

No.	氏 名	住 所	株 数	金 額
1	焼 津 市	焼津市本町 2-16-32	2,700 株	135,000,000 円
2	し ず お か 焼 津 信 用 金 庫	静岡市葵区相生町 1-1	540 株	27,000,000 円
3	東 海 ガ ス 株 式 会 社	藤枝市青木 2-29-1	360 株	18,000,000 円
4	焼 津 漁 業 協 同 組 合	焼津市城之腰 269-9	320 株	16,000,000 円
5	小 川 漁 業 協 同 組 合	焼津市小川 3392-9	285 株	14,250,000 円
6	株 式 会 社 静 岡 銀 行	静岡市葵区呉服町 1-10	200 株	10,000,000 円
7	静 岡 鉄 道 株 式 会 社	静岡市葵区鷹匠 1-1-1	200 株	10,000,000 円
8	株 式 会 社 ザ ・ ト ー カ イ	静岡市葵区常磐町 2-6-8	200 株	10,000,000 円
9	大 井 川 農 業 協 同 組 合	藤枝市緑の丘 1-1	160 株	8,000,000 円
10	焼津市魚仲水産加工業(協)	焼津市小川 3392-9	115 株	5,750,000 円
11	焼津鯉節水産加工業協同組合	焼津市上小杉 9-1	60 株	3,000,000 円
12	株 式 会 社 ア ン ビ ・ ア	焼津市栄町 2-2-21	60 株	3,000,000 円
13	焼津蒲鉾商工業協同組合	焼津市弥宜島 429-6	30 株	1,500,000 円
14	焼 津 鮮 魚 組 合	焼津市小川 3392-9	30 株	1,500,000 円
15	焼津水産加工業協同組合	焼津市焼津 5-14-18	30 株	1,500,000 円
16	(協)焼津水産加工センター	焼津市惣右衛門 1280-2	30 株	1,500,000 円
17	株 式 会 社 い ち ま る	焼津市中港 2-5-13	20 株	1,000,000 円
18	静 岡 焼 津 リ ー ス 株 式 会 社	静岡市葵区安西 3-24	20 株	1,000,000 円
19	焼 津 ホ テ ル 旅 館 組 合	焼津市栄町 1-11-10	20 株	1,000,000 円
20	静 岡 う な ぎ 漁 業 協 同 組 合	榛原郡吉田町片岡 743-1	20 株	1,000,000 円
合 計			5,400 株	270,000,000 円

附属明細書

1 会計方針の変更の理由

該当事項なし

2 資本金及び準備金の増減

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高
(発行済株式)	(5,400株)	(0株)	(0株)	(5,400株)
資 本 金	270,000,000	0	0	270,000,000
資本準備金	0	0	0	0
利益準備金	6,090,000		0	6,090,000

3 社債、長期借入金及び短期借入金の増減

(1) 借入金の増減

① 長期借入金の増減

(単位：円)

借 入 先	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	期 末 残 高 (うち1年以内 返済予定額)
しずおか焼津 信 用 金 庫	55,000,000			55,000,000 (2,868,000)
(株) 静 岡 銀 行	45,000,000			45,000,000 (2,856,000)
日本政策金融公庫	30,000,000			30,000,000 (0)
計	130,000,000	0	0	130,000,000

② 短期借入金の増減

(単位：円)

借 入 先	期 首 残 高	期 末 残 高	増 減 額
しずおか焼津 信 用 金 庫	90,000,000	90,000,000	0
(株) 静 岡 銀 行	90,000,000	90,000,000	0
計	180,000,000	180,000,000	0

4 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	取得価額	期首帳簿価額	当期増減額		当期償却額	期末帳簿価額	当期末 償却累計額	償却 累計率
				増加額	減少額				
有形固定資産	建物	959,270,931	116,421,970			7,341,671	109,080,299	850,190,632	88.6 %
	建物附属設備	708,306,775	14,782,211			1,702,411	13,079,800	695,226,975	98.1 %
	構築物	131,741,130	2,215,429			237,843	1,977,586	129,763,544	98.4 %
	機械装置	13,420,000	3				3	13,419,997	99.9 %
	器具備品	46,347,109	1,745,709			570,660	1,175,049	45,172,060	97.4 %
	少額減価償却資産	1,500,046	302,032	838,000		500,015	640,017	860,029	57.3 %
	土地	531,004,400	531,004,400				531,004,400	0	0.0 %
無形固定資産									
	計	2,391,590,391	666,471,754	838,000	0	10,352,600	656,957,154	1,734,633,237	72.5 %
	電話加入権	444,300	444,300				444,300	0	
	ソフトウェア	1,403,000	818,417			280,600	537,817	865,183	
	計	1,847,300	1,262,717	0	0	280,600	982,117	865,183	
投資等	出資金		210,000				210,000		
	長期前払費用		11,719,169	2,128,004	582,150		13,265,023		
	計		11,929,169	2,128,004	582,150	0	13,475,023		

【脚注】

[illegible]

5 資産につき設定している担保権の明細

(単位：円)

担 保 に 供 し て い る 資 産			担保権によって担保されている債務	
種 類	期 末 帳 簿 価 額	担保権の種類	内 容	期 末 残 高
建 物	122,160,099	根 抵 当 権	(株) 静 岡 銀 行	135,000,000
土 地	531,004,400	〃	しずおか焼津信用金庫	145,000,000
計	653,164,499			280,000,000

6 保証債務の明細

該当事項なし

7 引当金の明細並びにその計上の理由及び算定方法

重要な会計方針に注記

8 支配株主に対する債権及び債務の明細

(1) 債権の明細 未収金

9,000,000 円

(2) 債務の明細 預り金

37,000 円

9 関係会社が有する会社の株式の数

該当事項なし

10 関係会社に対する債権及び債務の明細

該当事項なし

11 取締役、監査役又は支配株主との間の取引明細

該当事項なし

12 取締役及び監査役に支払った報酬の明細

区 分	支 給 人 員	支 給 額	摘 要
取 締 役	7 名	7,620,000 円	
監 査 役	2 名	240,000 円	
計	9 名	7,860,000 円	

13 担保として取得している自己株式及び親会社株式の明細

該当事項なし

14 関係会社との株式、出資相互保有

該当事項なし

15 関係会社との営業取引等

該当事項なし

16 取締役、監査役の兼務状況

区 分	氏 名	兼 務 会 社 名	役 職 名
取 締 役	中 澤 正 人		
〃	丸 山 一 洋	東 海 ガ ス 株 式 会 社	代 表 取 締 役
〃	内 山 喜 久 一	大 井 川 農 業 協 同 組 合	理 事
〃	長 谷 川 寛	焼 津 市 魚 仲 水 産 加 工 業 (協)	代 表 理 事 組 合 長
〃	松 永 勝 裕	株 式 会 社 ア ン ビ ・ ア	代 表 取 締 役
〃	大 石 智 之	焼 津 鰹 節 水 産 加 工 業 協 同 組 合	代 表 理 事 組 合 長
監 査 役	橋 ヶ 谷 長 生	小 川 漁 業 (協) 及 び 焼 津 漁 業 (協)	代 表 理 事 組 合 長
〃	宮 城 島 孝	し ず っ か 焼 津 信 用 金 庫	理 事

1 預金利息に対する源泉所得税控除の明細書

No.	年	月	日	金融機関名等	預金利息	国税 15.315%
1	6	8	17	静岡銀行焼津支店	253	38
2	6	8	17	"	301	46
3	6	8	18	しずおか焼津信用さかなセンター	297	45
4	6	8	18	"	578	88
5	6	8	18	"	4,749	727
6	6	10	1	ゆうちょ銀行	26	3
7	6	12	1	GMOあおぞらネット銀行	112	17
8	6	12	25	しずおか焼津信用さかなセンター	2,383	364
9	6	12	25	"	4,052	620
10	6	12	25	"	73	11
11	7	1	1	GMOあおぞらネット銀行	377	57
12	7	2	1	"	1,058	162
13	7	2	15	静岡銀行焼津支店	823	126
14	7	2	15	"	1,026	157
15	7	2	16	しずおか焼津信用さかなセンター	17,289	2647
16	7	2	16	"	2,950	451
17	7	2	16	"	595	91
18	7	2	16	静清信用金庫焼津支店	2	
19	7	3	1	GMOあおぞらネット銀行	569	87
20	7	3	25	静清信用金庫焼津支店	5,020	768
小計					42,533	6,505

(单位: 円)

No.	年 月 日			金融機関名等	配当金	国税
						15.315%
1	6	6	17	しずおか焼津信用金庫	4,000	816
2	6	6	19	静岡信用金庫	200	40
小 計					4,200	856
合 計					46,733	7,361

3 貸倒引当金

(1) 長期滞留債権

██████████	未収家賃	4,978,816 円
██████████	未収家賃	752,034 円
██████████	売掛金	1,518,633 円
計		7,249,483 円

4 賞与引当金の損金算入明細

(1) 令和6年 7月	賞与・社保	5,013,927 円	29 人	1人当り	172,894 円
令和6年12月	賞与・社保	3,844,444 円	32 人	〃	120,138 円
計					293,032 円

(2) 上記の3/12相当額	293,032 円	× 3/12	=	73,258 円
----------------	-----------	--------	---	----------

(3) 当期末の使用人等の数(賞与支給対象者)	31 人
-------------------------	------

(4) 当期繰入額	73,258 円	×	31 人	=	2,270,998 円
				→	2,200,000 円

管 理	19.15%	420,000 円
食 堂	73.75%	1,620,000 円
立 寄	7.10%	160,000 円
		(2,200,000)

5 退職給与引当金

当期末の要支給額 22,136,626 円

管 理	1,764,314 円
食 堂	19,467,210 円
立 寄	905,102 円

第43期 事業計画（案）

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

I. 第43期基本方針

令和7年度は、景気は緩やかな回復基調で推移すると見込まれるものの、物価動向や海外情勢の影響による経済の不確実性などの私たちを取り巻く経営環境は不透明な状態が続くと想定されます。

このような状況の中、創業満40周年を前面に打ち出し、感謝の意を込めて新たな来場者の掘り起こしと一層の賑わいを創出し、経営においては外部コンサルタントからの経営改善に向けた方針に基づく各施策の実施により赤字経営からの脱却と更なる飛躍を目指す重要な年度と位置づけ、以下実施項目として各種施策に取り組んで参ります。

II. 行動指針

本年10月6日で創業から満40周年を迎えるにあたり、先人の方達の思いや今まで来場いただいたお客様への感謝を胸に原点に振り返り、さかなの街『焼津』を代表する水産観光施設を運営する企業として地域との連携、自治体や関係団体と協働して、地場産業の振興・観光振興に取り組み、来場者増加と消費拡大を図ることで焼津ブランドの地位向上と施設の魅力向上を図ります。

III. 施設全体の目標来場者数とバス台数及び施策

来場者目標 1,344,000人 来場バス目標 6,100台

営業戦略

- ・40周年記念事業として5月、7月、10月、2月に感謝イベントの実施
- ・来場客の満足度のアップ
- ・団体客の誘客促進
- ・訪日外国人団体旅行客の獲得

IV. 食堂部門数値目標と施策

1. 食堂部門売上高・利用客数の増加

来場者に愛される食堂を目指し、地域と連携して今まで以上にお客様や地域に親しまれるよう取り組み、接遇の向上を図ることと新たな誘客へも積極的に取り組んで参ります。また常にコスト管理の意識を持ち、費用対効果の向上を目指します。

(1) 売上高目標

食堂売上高目標	343,500千円
（内訳） 一般客売上高目標	148,500千円
団体客売上高目標	195,000千円（共同企画含）

(2) 利用客数目標

総利用客数目標	168,000人
(内訳) 一般客数目標	90,000人
団体客数目標	78,000人

2. 一般客増加対策

- ・商品提供の為に魅力ある資機材の充実
- ・イベント時の近隣住民への40周年謝恩メニュー販売案内
- ・SNSの活用による大食堂渚の宣伝強化
- ・訪日外国人個人客の獲得

3. 団体客増加対策

- ・旅行会社からの情報収集とニーズに応じたメニュー提案
上半期・・近距離圏の募集旅行に集中、日帰り一般団体獲得
下半期・・大口団体獲得を目指した宿泊施設との合同営業強化
- ・大企業の社員旅行から家族・グループ旅行への変化に対応したマイカープランの充実と販売強化
- ・訪日外国人団体客向けの商品開発と獲得

V. 収益改善に向けての実施策

お客様満足（CS）及び信頼の向上に努めるとともに、地域の特色やお客様ニーズを反映した商品企画・施設づくりを行うことで収益拡大を目指します。特に「食の安心・安全」については施設全体、食堂棟で衛生管理の意識を徹底して衛生、清潔水準の維持向上を図り、加えて適切な安全管理、目標管理と「スクラップ&ビルド（選択と集中）」により収益改善を進めます。

1. 管理部門（増収と経費削減）

- (1) 空き店舗の入店促進
- (2) 固定経費の内製化と不要不急の見極め、コスト削減意識の徹底

2. 食堂部門

- (1) 設定原価率の安定化（38%）
- (2) 切付け、盛り付け、配膳のマニュアル徹底
- (3) 食材ロスの削減、調理端材の減量と商品化

3. 立寄り部門

- (1) 魅力あるECサイトへのリニューアル
- (2) 仕入先、仕入れ価格の見直し

4. 全社

- (1) CS向上とお客様目線のさらなる徹底
- (2) 安心・安全の確保と労働環境整備
- (3) 接客対応能力向上のための講習会実施、先進施設見学などの研修の実施

Ⅵ. 地域との連携

- ・地域に支えられる施設を目指し地元自治会活動への積極的な参画
- ・近隣市町との連携強化と地場産品PRによる消費拡大

Ⅶ. 環境保全への取り組み

- ・ごみ減量化への意識醸成と環境整備
- ・適量の仕入れと調理端材の商品化
- ・食べ残しのチェックと適量提供

Ⅷ. 施設改修・改善計画

今年度内の施設、改修計画

- ・冷風設備改修
- ・消防設備検査での指摘事項
消火器、各感知器取替、非常放送設備
- ・特殊建築物検査での指摘事項
構造躯体の劣化箇所
- ・浄化槽ポンプ機器更新
- ・厨房機器更新
- ・2階座敷部屋の畳交換

令和7年度予算(案)

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

I. 売上高目標 総売上高 538,454千円

1. 管理部門 166,709千円
(内訳) 家賃売上 149,000千円
入店者協力金 5,709千円
補助金 12,000千円
2. 食堂部門 358,700千円(利用客数 168,000人)
(内訳) 一般客 148,500千円(利用客数 90,000人)
団体客 195,000千円(利用客数 78,000人)
(内共同企画販売 23,400千円含)
入店者協力金 12,200千円
補助金 3,000千円
3. 立寄り部門 13,045千円
(内訳) 積込 10,045千円
EC サイト 3,000千円

II. 利益目標

1. 売上高総利益 384,150千円

- (内訳)
- | | |
|-------|-----------|
| 管理部門 | 166,709千円 |
| 食堂部門 | 214,832千円 |
| 立寄り部門 | 2,609千円 |

2. 営業利益 2,551千円

- (内訳)
- | | |
|-------|-----------|
| 管理部門 | ▲13,083千円 |
| 食堂部門 | 20,342千円 |
| 立寄り部門 | ▲4,708千円 |

3. 経常利益 9,326千円

- (内訳)
- | | |
|-------|----------|
| 管理部門 | ▲6,308千円 |
| 食堂部門 | 20,342千円 |
| 立寄り部門 | ▲4,708千円 |

